

ぎんまい長岡京

長岡京吟詠会 会報
第44号 令和4年10月1日
発行 長岡京吟詠会
会長 本庄賀秀峰

第30回賀堂流吟士権者大会 3部門で優勝！！



9月11日（日）、昨年9月にオープンしたばかりのアクリエひめじで、吟道賀堂流第30回記念吟士権大会が盛大に開催されました。これに先立ち、長岡京では、7月から合同で練習を開始、合吟・独吟の競吟参加予定のみなさんが調子を上げ、今年こそはと思いだした矢先に、コロナの感染が広まり合同練習もやむなく中断という事態になりました。また今年も中止かなと悲観的なムードになっていましたが、意外と早く9月から練習を再開でき、本大会も無事開催されました。長岡京からは37名が参加。競吟が終わって成績発表！！

5部門中なんと、一部森川さん、三部米山さん、五部森田さんと、三部門で長岡京吟詠会が優勝獲得と、かつてない好結果となり、歓喜に沸きました。8月にコロナで練習不足もあった中で大きな成果を得ることが出来ました。みなさん、ありがとうございました。また、おめでとうございます。

良かった！最高！お陰で昼食も美味しく頂きました。

昼からは、91才の城戸さんが高齢者吟詠で登場、元気な吟を披露頂きました。構成吟では、我が京都本部は、“令和を迎えて古の改元を想う”を披露し、大詰めには横山先生が、詠じて締められた乃木静子の辞世の和歌「出でまして」は、しつとりと奥深いもので、会場を圧倒しました。さすがに城戸先生、横山先生、これからもこの調子で長岡京吟詠会を引っ張って頂き、来年も好成績を願っています。

その後、参加者全員が出て詠う大合吟、男子も女子もメンバーが集まるかと心配しましたが出番間際になると大部分のメンバーがずっと集まり男子・女子とも美声を披露できました。流石京都！！参加者は皆がどこかに出場出来た充足感に満ちた大会となりました。

帰り際には、恒例の集合写真撮影。宗家にも入って頂き、宗家から頂いたお祝いのお花をみなさん手に、一同チーズ！！まさに、早朝から終日続いた盛り沢山の、然しあっという間の長くて短い楽しく有意義な一日でした。来年は、大合吟、せめてみんなで1・2回は練習してから参加しましょうね！！

皆さん！！来年もご一緒によろしくお願ひします。

(広報部)



一部優勝者 喜びの声

森川洋子

一部優勝は、長岡京吟詠会に入会した時からの夢でした。福岡先生をはじめ多くの先生方のご指導を受け、また諸先輩方の励ましで優勝することができ、とてもうれしかったです。今は横山先生の教室で学んでいます。日々吟じて難しさを感じます。声も腹から出したいです。これからは楽しく学び、身体と相談しながら挑戦を続けたいと思っています。よろしくお願ひ致します。



嬉しいかぎり！！

会長 本庄賀秀峰

総本部の吟士権者決定大会で長岡京吟詠会が三部門で優勝。長岡京吟詠会創立50周年記念の年に、記録に残る歴史的偉業を成し遂げてくれました。これもひとえに、会員の日頃の研鑽と先生方の熱心な指導の賜物です。当会の行動指針である「和」「磨」「拈」の総合的な精神による実践の成果といえます。会長としてうれしい限りです。さらなる発展を目指して、みなさん心を一つにして頑張りましょう。

三部優勝者 喜びの声

米山賀秀琳

この度、令和4年度第30回賀堂流吟士権者決定大会に於いて第3部吟士権者と言う大きな賞を頂き又記念大会で優勝カップの他に市長賞として綺麗なクリスタルのトロフィーも頂き本当に嬉しかったです。これも偏に会長初め諸先生の御助言や会員の皆様の応援、そしていつも優しく熱心にご指導頂いた高橋賀秀正先生のお陰と感謝の気持ちで一杯です。これからは若い頃から今まで続けています卓球で体を鍛えて吟道に精進して参ります。ご指導よろしくお願ひ致します。ありがとうございました。



五部優勝者 喜びの声

森田賀秀蒼

まずは応援して頂きました会員の皆様、誠に有難うございました。又、音響設備の整った新ホールで朗詠できたことに感謝で一杯です。今回、初めて「和歌・俳句の部」に挑戦、会場に近づくにつれ、余裕のないドキドキ感を味わいました。心掛けた事は ①出番前の呼吸を整える事(二段式腹式呼吸法) ②マイクとの距離感を取る事(一握り半) ③流れと詩情表現に注力する事 ④しっかり声を前に出す事等、集中して教室や自宅での稽古が自分なりに出来たことも、予想しなかった成績に繋がったものと思っています。反省する点は多々あり、今後の課題として取り組みたいと思っています。



R4/10・11月の予定



光明寺の紅葉

長岡京吟詠会

10/ 5(水)	13:30	連絡会	公民館	学習室 2
10/ 5(水)	14:45	企画・研修部会	"	"
10/12(水)	13:30	運営会	産文2F	会議室1
10/12(水)	14:45	執行部会	"	"
10/16(日)	13:00	定期発表会	公民館	講座室
10/19(水)	13:30	連絡会	公民館	視聴覚室
10/29(土)	13:00	吟剣詩舞大会	公民館	市民ホール
11/ 2(水)	13:30	連絡会	公民館	講座室
11/ 2(水)	14:45	企画・研修部会	"	"
11/ 9(水)	13:30	運営会	産文 3F	会議室1
11/ 9(水)	14:45	執行部会	"	"
11/16(水)	13:30	連絡会	公民館	講座室

京都本部・総本部

11/13(日) 10:00 常任理事会 丹波マーケス

府連・府総連・財団

10/ 2(日) 愛連二部吟士権大会 尼崎文化センター
 11/ 6(日) 吟詠・剣詩舞道祭 宇治文化センター

昇格おめでとうございます！！

- *9月25日の審査での合格者
- ・中伝：神戸邦治、豊岡重次
 - ・奥伝：高谷栄子、田中俊二郎、西迫宗文

定期発表会のお知らせ

前回から少し趣向を変えて、モデル吟者の吟詠指導を加えて実施します。聴講のみの方も大歓迎です。多くの人の参加で楽しい定期発表会にしましょう。

日時：10月16日(日) 13時30分～
 会場：中央公民館 講座室 (事務局)

詩吟文化教室 15名参加頂きました！

9月4日、市民文化活動として詩吟と剣詩舞の普及教室を開催しました。市の広報誌での掲載や会員のお声かけで、15名が参加され、詩吟と剣詩舞に触れて頂きました。今年度中にもう一度、実施予定です。(普及部)

余香祭をご存じですか？

横山賀秀邦

毎月25日には、10名前後の吟詠会会員が集まり天神さんに詣で、境内を移動しながら菅原道真の漢詩・和歌などをそれぞれぴったりの場所で詠って奉納しています。9月10日は「余香祭」という特別の日で、拝殿の中に入れて頂いて“九月十日”“秋思の詩”を吟じます。今年も京の都のことなど懐かしく想いながら大宰府で亡くなった道真さんの御心をお慰めいたしました。どんなにか都に帰りたいかたことでしょう。帝から頂いた御衣を大切に、余香を拝している道真の姿が目に見えてくるようです。三十年ほどの長きにわたって、毎月の25日、9月10日、それに12月25日の終い天神に会員の皆さんと詣で奉納しています。時間と体力のある方、どうぞ参加して詠い学びましょう！

長岡京吟詠会 吟剣詩舞大会 吟と舞

今年はコロナの影響で午後から会員のみでの大会となりますが、みなさん日頃の稽古の成果をしっかりと発揮しましょう。

日時：10月29日(土) 13時～
 会場：中央公民館市民ホール (事務局)

吟詠・剣詩舞道祭のご案内

京都府連・京都府総連主催の表記大会が下記のように実施されます。賀堂流からは、男子合吟と構成吟に出場します。みなさんの応援をお願い致します。

日時：11月6日(日)
 会場：宇治市文化センター (事務局)

コロンビアコンクールで入賞！！

8月22日実施のコロンビアコンクールで75歳以上の部で桜澤さんが、和歌・俳句の部で辛島さんが入賞されました。おめでとうございます。(広報部)

尺八の魅力その2

山本義徳

尺八の魅力は何といってもその音の豊かさ柔らかさにあります。五つしかない穴から他の管楽器同様、いろんな音を出すことができます。ただ、音が出るまでに多少時間がかかるのが難点かもしれません。私は、40代後半に、尺八で民謡の伴奏をすることから習い始めました。唄の伴奏をするには、歌い手のキーの高さによって、何本もの尺八が必要となります。そのため、一本ずつ買い求め、一通りの本数は揃えることが出来ました。好き勝手に一人で吹いている分には結構楽しいのですが、歌の伴奏となるとそれなりの技量が必要で、中々思うようにはいかず、結局やめてしまいました。数年が経って還暦の時、何か心残りで大決心をして、長岡天神の駅前におられる尺八のプロ演奏家の村田萌山師宅に“飛び込み”でお願いし入門させて頂きました。道具に未練があったからこその行動だったと思っております。60の手習いで師の熱心で情熱的な指導のおかげで尺八を吹くのが、また、楽しくなりました。今は多くの仲間もでき、一緒に稽古したりボランティアでの尺八慰問活動もしたり、楽しい尺八人生を過ごしております。



皆さまの寄稿を募集しています。会員同士で吟詠の事を紹介し、相互に学び合ひましょう

『ぎんまい長岡京』 編集室
 チーフ 尻枝賀秀道
 メンバー 市丸、櫻澤、西本、後藤、宮小路
 ※連絡先 尻枝賀秀道
 Tel: 075-954-9092

